土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　都市計画道路　坂中央線　街路事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 橋梁・高架

ボーリング名	R4-No.2	**調査位置**	広島県安芸郡坂町坂東4丁目5			**北緯**	34° 19′ 58.3956″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2022年 8月 30日 ～ 2022年 9月 2日	**東経**	132° 31′ 3.4179″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 29.23m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	13.00m					**使用機種**	試錐機：東邦D1-C　エンジン：ヤンマーTF120M　ポンプ：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	28.23	1.00		礫混じり砂質土		灰褐	rd2			耕作土。φ40mm程度までの礫を少量含む砂で、砂は細砂主体。	09/02 1.10
2				砂礫		淡灰褐	rd4			粗砂及びφ40mm程度までの礫を主体とする。φ60mmまでのやや大きい礫が点在する。細粒分が混じり、深度により含有量異なる。	孔内水位
3	25.83	3.40									
4				玉石混じり砂礫		褐	rd4			コア長最大で40cmまでの硬質な玉石を含む。玉石間は砂礫で、中～粗砂およびφ20mmまでの細～中礫を主体とする。細粒分を含み、含有量は深度によって異なる。玉石は花崗斑岩を主体とし、非常に硬質。	
5											
6											
7											
8											
9											
10	19.23	10.00									
11				花崗岩		淡褐灰				花崗岩(DH級軟岩I)花崗岩の組織は残すが、試料は指圧で土砂状に崩れる。ピンク色を呈するカリ長石および石英は礫状として残る。深さ方向に風化の程度弱くなり、硬質な礫上部が増加する。	
12											
13	16.23	13.00									
14											
15											
16											
17											
18											
19											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
8	1.15 / 1.45	3	2	3	8 / 300		
115	2.15 / 2.28	17	33 / 30		50 / 130	130	
100	3.00 / 3.15	29	21 / 50		50 / 150	150	
79	4.15 / 4.34	27	23 / 90		50 / 190	190	
188	5.00 / 5.08	50 / 80			50 / 80	80	
47	6.65	11	13	23	47 / 300		
50	6.95 / 7.30	15	17	18	50 / 300	300	
115	7.60 / 8.15	5	45 / 30		50 / 130	130	
250	8.28 / 9.00 / 9.06	50 / 50			50 / 60	60	
54	10.15 / 10.43	18	20	12 / 80	50 / 280	280	
50	11.15 / 11.45	14	16	20	50 / 300	300	
52	12.15 / 12.44	14	17	19 / 90	50 / 290	290	
68	13.00 / 13.22	15	25	10 / 20	50 / 220	220	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
1.15 / 1.45	P1	⊖			
2.15 / 2.28	P2	⊖ 孔内載荷試験	密度・含水・粒度 E=2.45E+04kN/m		8/30
3.00 / 3.15	P3	⊖			
4.15 / 4.34	P4	⊖			
5.00 / 5.08	P5	⊖			
6.65	P6	⊖	密度・含水・粒度		8/31
6.95 / 7.30	P7	⊖			
7.60 / 8.15	P8	⊖			
8.28 / 9.00 / 9.06	P9	⊖			
10.15 / 10.43	P10	⊖			9/1
11.15 / 11.45	P11	⊖			
12.15 / 12.44	P12	⊖			
13.00 / 13.22	P13	⊖			9/2